

2020年6月9日

各位

株式会社 SBI証券

SBI FX α 、国内主要 FX 業者 No.1 となる 100 万口座達成のお知らせ
～総額 100 万円分の Amazon ギフト券が当たる記念キャンペーンを実施～

株式会社 SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)は、SBI FX α (外国為替保証金取引)の口座数が国内主要 FX 業者 No.1^{※1}となる 100 万口座を達成しましたので、お知らせいたします。また、このたびの 100 万口座達成を記念し、2020 年 6 月 9 日(火)から総額 100 万円分の Amazon ギフト券が当たるキャンペーン^{※2}を実施いたします。

当社は、「積立 FX」や現金 0 円で FX が始められる「株券担保サービス」の提供など、SBI FX α (外国為替保証金取引)のサービスの拡充に努めてまいりました。取扱い通貨ペア数においても、ネット証券最多^{※3}となる 28 通貨ペアを取り扱い、主要通貨から新興国通貨まで幅広くお取引いただけます。また、2019 年 9 月以降、複数通貨の基準スプレッドを順次縮小し、特に米ドル/円は 0.2 銭^{※4}とするなど、コスト低減にも積極的に取り組んでおります。さらに、本年 5 月には取引環境を改善するべく HYPER FX アプリのアップデートを行い、新たにプッシュ通知機能などを実装いたしました。

このたびの 100 万口座達成は、当社のこれまでの取組みを多くのお客さまにご評価いただいた結果であると考えております。当社は、今後も「顧客中心主義」の経営理念のもと、「業界最低水準の手数料で業界最高水準のサービス」を提供するべく、魅力ある商品・サービスの拡充を行い、個人投資家の皆さまの資産形成を支援してまいります。

※1 比較対象範囲は、矢野経済研究所が公表する有力 FX 企業 17 社との比較となります。(2020 年 6 月 9 日現在、SBI証券調べ)

※2 キャンペーンの詳細は当社 WEB サイトにてご確認ください。

※3 比較対象範囲は、主要ネット証券 5 社との比較となります。「主要ネット証券」とは、口座開設数上位 5 社の SBI証券、楽天証券、マネックス証券、松井証券、au カブコム証券(順不同)を指します。(2020 年 6 月 9 日現在、SBI証券調べ)

※4 スプレッドは「原則固定」となりますが、市場の急変時(震災などの天変地異、その他外部要因)や市場の流動性が低下している状況(週初や週末など)、重要指標発表時間帯などにより、やむを得ず上記以外のスプレッドになることがあります。

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。